理事会だより

理事会報告

【第 241 回　2023 年 2 月 17 日（金）開催】

冒頭、川原会長より、来年度の財源三兄弟（子育て、GX〈グリーントランスフォーメーション〉、防衛）が目下の注目対象になっているが、2024 年度のトリプル改定に向けて、来年度の骨太方針に注視し、医療・介護に関する情報交換をしながら、医療と介護が守られるように我々も働きかけを行いたい旨の説明と寄附金への協力依頼があり、審議に入った。

まず 13 の承認事項が上程された。主な事項としては 2023 年 1 月に実施された医業経営コンサルタント二次試験結果による 84 名の合格確定をはじめ、3 月 27 日に開催される臨時総会に付議する議案として「令和 5 年度事業計画案に関する件」「令和 5 年度予算案に関する件」、また、功績表彰候補者 14 名について承認され、臨時総会にて表彰予定となった。

審議事項では、令和 5 年度重点施策や予算案について審議が行われ、重点施策は各常任委員会からの事業計画を踏まえた以下の 5 項目となり、予算案、特定費用準備資金の積立と「基幹システム運用保守費用準備資金取扱規程」の新設や「継続研修委託団体に関する規定」の廃止および「認定継続研修団体に関する規定」の新設などについても審議のうえ承認された。

<令和 5 年度 重点施策>

本協会は基本方針（2022 年 10 月策定）に基づき、令和5年度に「やるべきこと」と「やらないこと」を峻別し組織活性化と業務効率化に努め、次の重点施策を実施する。

1. 本協会及び医業経営コンサルタントの認知度向上のために、戦略的広報活動を実行する。
2. 財政規律を守り、会務運営の改善を図る。
3. 基幹システムの移行と共に、本協会のホームページを刷新する。
4. 地区協議会が備えるべき機能を見直し、期待される役割を発揮できるよう改善に努める。
5. 社会貢献及び会員の活躍の場の創造のために、会員連携及び事業連携を図り、多元的な業種の多様性豊かな会員同士が独創性に富んだ幅広い知識を共有し相互研鑽を深めるしくみを創る。

報告『賛助会員懇談会』3年ぶり対面で開催

第 26 回日本医業経営コンサルタント学会東京大会（2022 年 10 月 14 日）の幕間に『賛助会員懇談会』が開催された。「人口減少が進む地域医療構想の中で医療機関を取り巻く環境の変化、経営の方向性決定の難しさに、医業経営コンサルタントが取り組んでいる活動について知りたい。」といった賛助会員からの要望に応えるため、当協会の賛助会員 14 法人のうち 8 法人、総務委員会委員と賛助会員所在地の支部長が参加し、お互いに交流を深めた。

協会概況が報告された後、賛助会員・西京銀行（山口県）所属の認定登録 医業経営コンサルタントである末田義明氏より、研修会の実施や支部会員からのクライアント紹介といった地区・支部内の連携した活動事例の紹介がなされ、今後の賛助会員との連携の参考となる『賛助会員懇談会』となった。（編集部）

地区・支部内の連携活動事例を紹介した末田義明氏

賛助会員募集

当協会の運営と活動をご支援いただける団体・法人と密接な関係を保ち、経営環境の変化に的確かつ迅速に対応するために、賛助会員制度（法人）を設けています。詳しくはこちらをご覧ください▶▶